議会だより

令和６年 第２回定例会

発行　田原本町議会
編集　議会編集委員会

令和６年田原本町議会「第２回定例会」が６月３日から13日までの11日間の日程で開かれました。

開会日には高江町長から提出議案の説明を受け、会期中、各議案について慎重に審議が行われました。

議案概要

《報告を受けた案件》

○町長の専決事項についての報告

損害賠償額の決定について（３件）

○令和５年度田原本町一般会計予算繰越明許費繰越計算書の報告

繰越額が確定したので、マイナンバーカードへの氏名のローマ字表記等に係るシステム改修委託料のほか15件について、総額３億７０１４万３４３３円を令和６年度に繰り越したもの。

○令和５年度田原本町下水道事業会計予算繰越計算書の報告

公共汚水管路建設事業費１３５３万円を令和６年度に繰り越したもの。

《不承認とした議案》

○田原本町国民健康保険税条例の一部を改正する条例の専決処分の報告（賛成なし※）

国民健康保険税の後期高齢者支援金等課税額に係る課税限度額及び軽減判定所得基準に係る加算額について改正を行うもの。

※改正内容の一部に認識誤りがあったため。

《承認・可決した議案》

○田原本町国民健康保険税条例の一部を改正する条例（全員賛成）

後期高齢者支援金等課税額の課税限度額を改正前に戻すもの。

※不承認となった議案に対する処置として、本条例改正の追加議案が提出された。

○令和６年度田原本町一般会計補正予算（第１号）の専決処分の報告（全員賛成）

補正予算額は３６１万５０００円の増額で、小学校の学級数増加に伴う教科担当教諭配置に係る経費を確保するもの。

歳入補正は県支出金及び繰越金。

○令和６年度田原本町一般会計補正予算（第２号）の専決処分の報告（全員賛成）

補正予算額は３億７５１９万８０００円の増額で、内容は次のとおり。

●賠償金を後期高齢者医療特別会計へ繰り出すための経費。

●令和６年度新たに住民税非課税となる世帯や住民税均等割のみ課税となる世帯への１世帯当たり10万円の給付及びこれらの世帯への加算として世帯主と同一世帯員である18歳以下の児童１人当たり５万円の給付。

●定額減税しきれない所得水準の方への給付に係る経費を確保するもの。

歳入補正は国庫支出金及び繰越金。

○令和６年度田原本町後期高齢者医療特別会計補正予算（第１号）の専決処分の報告（全員賛成）

補正予算額は21万１０００円の増額で、賠償金を支払うための経費を確保するもの。

歳入補正は繰入金。

○田原本町税条例の一部を改正する条例の専決処分の報告（全員賛成）

地方税法等の一部を改正する法律の公布に伴い、令和６年度分個人住民税について、納税者及び配偶者を含めた扶養家族１人につき１万円の減税を行う等の改正を行うもの。

○田原本町都市計画税条例の一部を改正する条例の専決処分の報告（全員賛成）

地方税法等の一部を改正する法律の公布に伴い、条文の整備を行うもの。

○令和６年度田原本町一般会計補正予算（第３号）（賛成多数）

補正予算額は８５４１万４０００円の増額で、内容は次のとおり。

●大阪・関西万博奈良県実行委員会の負担金、マイナンバーの自治体中間サーバー次期システムの設計・構築、移行に係る経費。

●こども家庭センター設置に伴う職員人件費、システムの導入に係る経費、令和６年度障害福祉サービス等報酬改定に伴うシステム改修に係る経費。

●新保健センターへの移転に伴う物品等運搬業務委託料、撤去業務委託料、県支出金返納金等、新型コロナウイルスワクチンの定期接種の実施に係る経費。

●スクールソーシャルワーカー、小学校にスクールカウンセラー、田原本中学校の校内サポートルームへの支援員の配置に係る経費、田原本小学校のトイレ洋式化に係る経費、２学期より幼稚園の３歳児

学級において給食回数を週４回に増やすことに伴う経費。

●唐古・鍵遺跡復元楼閣の老朽部材の撤去に係る経費を確保するもの。

歳入補正は国庫支出金、県支出金等。

債務負担行為補正は、１年間の大阪・関西万博奈良県実行委員会負担金で、１００万円を限度額と定めるもの。

地方債補正は、小学校改修事業を３６０万円増額するもの。

○令和６年度田原本町国民健康保険特別会計補正予算（第１号）（全員賛成）

補正予算額は８７３万１０００円の増額で、マイナ保険証の一本化に伴う資格確認書の交付、加入者への資格情報の国通知に対応するためのシステム改修等に係る経費を確保するもの。

歳入補正は、県支出金及び国庫支出金。

○田原本町税条例の一部を改正する条例（全員賛成）

地方税法等の一部を改正する法律の公布に伴い、引用規定の改正等を行うもの。

○田原本町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例（全員賛成）

家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準の改正に伴い、小規模保育所等の保育従事者の数を変更する改正を行うもの。

○田原本町包括的支援事業の実施に関する基準を定める条例の一部を改正する条例（全員賛成）

介護保険法施行規則の改正に伴い、地域包括支援センターの職員配置について、柔軟な職員配置を可能とするための改正を行うもの。

○（仮称）飛鳥川西防災公園整備に伴う地下構造物撤去工事請負契約締結について（全員賛成）

清掃工場跡地における防災機能を有した公園整備に伴う、跡地の地下ピットや地中梁等の地下に残存している構造物の撤去工事を、契約金額１億７０７０万６８００円で、竹田・ＩＣＨＩＫＥＮ特定建設工事共同企業体（田原本町）と工事請負契約を締結するもの。

○公共下水道整備等工事（公）第６－１号及び唐古西代線道路改良工事請負契約締結について（全員賛成）

唐古西代線の拡幅工事、国道24号と交差する唐古交差点の改良工事、当該区間に近接している下水道整備工事との合冊工事を、契約金額６０４５万５００円で、株式会社北林組（田原本町）と工事請負契約を締結するもの。

○飛鳥川東地区雨水貯留施設整備工事請負契約締結について（全員賛成）

富本地内の内水被害解消に向けた雨水貯留施設を整備する工事を、契約金額１億４００７万２９００円で、吉村建設株式会社（田原本町）と工事請負契約を締結するもの。

○南小学校屋内運動場大規模改修工事（⑰号棟予防改修）請負契約締結について（全員賛成）

南小学校屋内運動場の屋根、外壁、アリーナの補修等の予防改修工事を、契約金額５５４５万２１００円で、株式会社牧野工務店（桜井市）と工事請負契約を締結するもの。

《同意した人事案件》

○固定資産評価員の選任につき議会の同意を求めることについて

氏名　工藤華代氏

任期　令和６年６月３日から

《選任・選挙した案件》

○奈良県広域消防組合議会議員の選出について

氏名　竹邑利文議員

任期　令和６年７月１日から

○奈良県後期高齢者医療広域連合議会議員の選挙について

欠員が生じたため選挙を行い、開票結果を奈良県後期高齢者医療広域連合議会議員選挙長に報告するもの。

《採択とした意見書》

○地域における「こども誰でも通園制度」の制度拡充等を求める意見書（全員賛成）

提出議員　古立憲昭議員

《総務文教委員会審査の状況》

質問　令和６年度田原本町一般会計補正予算（第３号）について、スクールソーシャルワーカーは初めての配置か。どこに配属されるか。

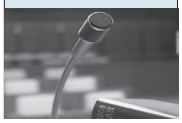
回答　町費では初めての配置であり、小中学校ともに支援にあたる。教育総務課に配属し、指導主事等と綿密な情報共有を図れる体制をとっていきたい。

《厚生建設委員会審査の状況》

質問　令和６年度田原本町一般会計補正予算（第２号）の専決処分の報告について、案内の送付世帯と提出期限は。

回答　新たに令和６年度住民税非課税となる世帯、新たに住民税均等割のみ課税となる世帯、今回定額減税し切れないと見込まれる所得水準の方に、町から確認書等通知文書を送付。提出期限は９月末を予定している。

町政を問う



このコーナーは本定例会での発言等に基づいて、各議員の責任により原稿の提出を受けたものです。

植田（うえだ） 昌孝（まさたか） 議長

6月定例会では、こどもまるごとプロジェクトに係る補正予算、広域消防組合議会議員の選出を含む19件の議案、意見書1件を審議し議決するとともに、7名の議員が一般質問により町政を質しました。

開かれた議会を目指し、6月定例会から一般質問の録画配信を開始しました。町ホームページの田原本町議会からご覧いただけます。また、10月21日㈪には、町政への関心を高めていただくため、田原本町女性議会を開催します。発言者になっていただける女性参加者を募集します。詳細は広報8月号をご覧ください。

町議会
ホームページ

梅谷（うめたに） 裕規（やすのり） 議員

4点を一般質問で要請しました。①学校運営協議会の目的は、地域の声を活かし一体となって特色ある学校づくりを進めることです。目標達成のために教育委員会が主導して下さい。②小中学校図書館は専属の司書の配置がなく、町立図書館の職員が月1回または要請により派遣されている状況ですので、司書を配置して下さい。③平野小学校のプール授業の民間委託が5月から始まりましたので安全対策を徹底して下さい。④特別支援教育の充実について、こども支援員と教員が情報共有の時間をとれるよう工夫して、個人に応じた支援が出来るようにして下さい。

平田（ひらた） 昌隆（まさたか） 議員

定例会（第2回）において、一般質問では、①熱中症対策について、本町でのクーリングシェルターの設置準備状況や小学生の通学時における見守り強化・声掛け等の重要性、②ＡＥＤの機能強化について、ＡＥＤ検索アプリの導入や屋外設置について等2点を行いました。①については、クーリングシェルターを9か所・公共施設等に設置し、民間施設の活用等も検討する。②については、町ホームページ掲載を進めている。また、屋外設置について研究していくと、いずれも前向きな答弁を得ることができました。

藤井（ふじい） 誠人（まさと） 議員

提案型一般質問2点①農業・農村をどう守るか。高齢化や人口減少に伴い、農家の減少と耕作放棄地の拡大が懸念。多様な人材確保支援や農地のマッチングも提案、遊休農地を抑えられるよう「取組む」と答弁。②農福連携について提案。労働力不足で困っている農家・農業法人と、就業する能力があるにも関わらず自宅待機を余儀なくされている障害者のマッチング支援が国で実施されているが、町は連携が不足。「両者の理解が深まるよう部局横断で取組み、ＨＰでも広く発信して、提案にある6次産業化についてもハードルはあるが検討を進める」と答弁を得た。

梶木（かじき） 裕文（ひろふみ） 議員

厚生建設委員会に付託された（仮称）飛鳥川西防災公園整備に伴う地下構造物撤去工事における請負契約締結について契約金額約1億７０００万円と示されました。令和6年度予算において計上された3億円から約1／2の金額での契約についての減の要因について質問したところ、当時は詳細な地下水の水質状況の把握ができてなかったことで細心の注意を払った予算計上だったが、令和6年3月の水質調査の結果、高度な水処理をしなくても簡易的な方法での対処が可能となった事等が要因。工事中は適宜水質調査をし、また周辺環境に影響がないよう進めていくと答弁。

村上（むらかみ） 清司（きよじ） 議員

田原本町地域包括支援センターは、地域住民の保健医療の向上及び福祉の増進を包括的に支援するため設置されていますが、近々の課題として医療や介護サービスのケアを提供する人数の不足、医療と介護の連携やケアシステムの認知度の低さを改善する必要があります。現在、本町においては適正な人員配置が行われていると聞いておりますが、今後高齢者人口が増加する見込みがあるため、高齢化に的確に対応する必要があり、適正なセンターや人員の配置を考慮する必要があると感じました。

安田（やすだ） 喜代一（きよかず） 議員

総務文教委員会では、こどもまるごとプロジェクトを含む補正予算について審査しました。これは、こども一人一人に合ったきめ細やかな対応の実現を目指すもので、スクールソーシャルワーカーや小学校へのスクールカウンセラーの配置、田原本小学校のトイレの洋式化等を行うための予算です。町では不登校児童・

生徒が年々増えています。不登校対策として、生涯教育課で実施している相談援助事業を教育総務課に所管替えした上で、スクールソーシャルワーカーを配置したいとの説明がありました。さらなる取組に期待しています。

古立（ふるたて） 憲昭（のりあき） 議員

居場所がないことは孤独・孤立と深く関係しており、こどもが生きていくうえで居場所があることは大変重要なことである。国が居場所づくりに指針を示した4つの基本的な視点で、ふやす・つなぐ・みがく・ふりかえるに対し本町の対応を問う。次に、緊急性のあるワクチン接種についてHPVワクチン接種と帯状疱疹ワクチンの助成についてを問う。HPVワクチンは子宮頸がんの予防に大変有効、「キャッチアップ接種」の特例が間もなくきれるのでその対応、また50歳代から罹患率が増えている帯状疱疹について町独自の助成を。以上一般質問で問う。

西川（にしかわ） 六男（むつお） 議員

学校のトイレ洋式化率は、県平均が68％、町は56％で、39市町村の内29番目の悪さです。南小50％、田小52％、平小55％、北小63％で、東小のみが76％。田中55％、北中71％。幼稚園の3園は約90％、しかし南幼は63％。南幼の園児52名に洋式トイレは7基、南小では324人に16基。洋式に列ができ、田中でも列ができます。南校区の子どもは、幼稚園から中学校まで県平均以下の洋式数しかなく、10年余り平等な行政サービスを受ける事ができません。

南幼・南小・田中を重点的に、早急に洋式化する事を求めました。

竹邑（たけむら） 利文（としふみ） 議員

①ごみ戸別収集について高齢化が進む中で「ふれあい収集の拡充」など時代にあった収集方法を検討していく必要があり、ふれあい収集の要件緩和なども含め検討する。②法教育についてデジタル化社会の進展、人間関係の希薄化など、児童生徒が個人の尊重、立憲主義、自由、公正といった法の知識を理解するとともに個を尊重する態度、きまりや法を守る態度、物事を冷静に多目的に分析判断する態度等を発達段階に応じて身につけていくことが求められる。次の民主主義社会を担う子供達に法教育を一層推進していく必要があると考える。以上一般質問の答弁を得た。

岡本（おかもと） 充弘（みつひろ） 議員

今回の定例会では専決処分が9件と多くの報告から入る議会となりました。また、公用車の事故についても続いており、今回は物損事故ですが、車を運転する際は鉄の塊を動かしている事を自覚して、安全運転に努めて頂きたいと願います。

一般会計補正予算内には、大阪・関西万博奈良県実行委員会の負担金が一般財源より100万円計上されています。昨今メタンガスの爆発事故やパビリオンの未完成などが目立つ国際プロジェクトですが、田原本町として本当に必要な経費なのでしょうか？

杉岡（すぎおか） 雅司（まさじ） 議員

厚生建設委員会において、①こども家庭センター設置に係る体制整備に関する補正予算、②（仮称）飛鳥川西防災公園整備に伴う地下構造物撤去工事請負契約の締結等について審査しました。こども家庭センターでは、子育てワンストップ支援や相談業務の充実、支援体制の連携・協同を行うと説明を受け、子ども一人一人の成長や家庭環境に応じた支援の充実が図られることを期待しています。また、清掃工場跡地において、防災機能を有した公園整備が着々と進んでいます。防災に関する施設は、住民の安全に寄与するもので、今後も注視していきます。

持田（もちだ） 尚顕（なおあき） 議員

青垣生涯学習センターの北側でスタジアムを建設し、健康増進をテーマとしたまちづくりの協定が、令和3年5月に締結されていましたが、新知事の事業見直しで、スタジアムの建設が見送られたところです。

本年5月に「奈良県と田原本町との県有地を核としたまちづくりに関する協定」に変更となり、交通安全・安心のまちをテーマに、運転免許センターの整備、県警の一部機能移転、県有地周辺を含む地域の活性化に取り組む内容となっています。運転免許センター周辺の地域の活性化について今後、県と協議を進めるとのことであり、経済効果などメリットのある取り組みを求めました。

一般質問の録画配信を開始

令和6年6月定例会から一般質問のインターネット録画配信（YouTube）を開始しました。QRコードからご覧ください。

議会を傍聴してみませんか

次回定例会は、9月上旬に開催（予定）します。

問　議会事務局☎34-2119